

まとめ展

すずかけ学級担任

2月21日(土)に豊島区の特別支援学級の連合行事である「第62回 まとめ展」がありました。中学校ブロックごとの開催のため、要小は、長崎小、池袋第三小、西池袋中との4校で舞台発表を行いました。

すずかけ学級は、2学期から学習を進めていた生活単元学習・総合的な学習の時間「要小のまわりをしらべよう」についての学習発表を行いました。要小の周りがある「熊谷守一美術館」「フラワー公園」「千早図書館」「区民ひろば要」の4か所について、グループごとに発表しました。実際に見学をして感じたことや施設の方にインタビューをして分かったこと、他校の友達に教えたいことなど、みんなで意見を出し合って台詞を考え、発表を作り上げました。最後に「ともだちになるために」の合奏も行いました。メロディ・ハーモニー・リズムパートに分かれ、一生懸命練習を重ねました。

当日は、多くの人の前で緊張する様子が見られましたが、練習の成果をしっかりと発揮し、子供たちは達成感にあふれた晴れやかな表情で舞台を終えることができました。

展覧会

展覧会委員長

2月13日(金)、14日(土)に展覧会を開催しました。ご多用の中、多くの保護者の皆さまにご参観いただき、誠にありがとうございました。展覧会に展示する作品は、子供たちがこれまでに制作してきた作品の中から、自分自身で選びました。「どの作品にしようか。」と真剣に考えながら選んだり、題名や作品の説明を書いたりする姿からは、制作時の思い出や自分なりの成長を振り返る様子を感じられました。会場には、図工・家庭科の時間に、時間をかけて作った作品が並び、一人ひとりの個性や工夫が光っていました。会場には、個人の作品だけではなく、学年ごとにテーマに沿った共同作品も制作し、展示をしました。

また、友達の作品を鑑賞し、良かったところや工夫している点を「ぽかぽかカード」に書いて伝え合う活動も行いました。友達の頑張りに目を向け言葉で伝えることで、互いを認め合うあたたかな雰囲気が広がっていました。この展覧会を通して、表現する喜びとともに、自分や友達の良さを大切にする心が育まれたことと思います。



もうすぐ2年生

1年担任

4月に入学した1年生も、早いもので間もなく2年生に進級します。この1年間で子供たちは、学習面・生活面ともに大きく成長し、自信をもって学校生活を送る姿が増えてきました。3学期は、保育園との交流を通して、自分より小さい子のお世話をしました。また、6年生を送る会に向けて、お世話になった6年生へ感謝の気持ちを伝える出し物の練習や、プレゼント作りも行いました。どちらも、相手のことを考えて活動する姿が見られました。教室では、話の聞き方や学習準備、時間などを意識し、「2年生になる自分」を思い描いて生活しています。3月からは入学式の歓迎の出し物練習も始まります。今後も様々な活動を通して、進級への自覚を高めていきます。